

全民医発（40）第イ－255号

2012年10月26日

各県連会長 殿

各歯科事業所所長 殿

全日本民主医療機関連合会

会 長 藤末 衛

歯科部部长 江原 雅博

（公印省略）

**第20回歯科学術・運動交流集会における採用演題のお知らせと、
採用者へ各要項を配布して頂くことをお願い**

貴県連・歯科事業所の日頃のご奮闘に敬意を表します。

さて、2013年3月2日（土）～3日（日）岡山にて開催する「第20回歯科学術・運動交流集会」への多数の演題を申込み頂き、ありがとうございました。ご登録頂いた演題を実行委員会で検討し、別紙の通り採用演題が決まりましたのでお知らせいたします。今回、申込み頂いた演題は全て採用と決まりましたが、“申込みをしたが採用演題リストに載っていない”ということがあれば、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

＊各県連・歯科事業所へのお願い

下記の資料を演題採用者の方へ配布して下さい。

1. 「採用演題一覧」
2. 「第20回歯科学術・運動交流集会演題採用者の皆様へ」

※なお、本通達は各歯科事業所へ直送いたします。

－問い合わせ－

〒113-8465 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター7階

TEL：03-5842-6451 ／ E-mail：min-shika@min-iren.gr.jp

全日本民医連歯科部事務局：松橋有沙

第 20 回歯科学術・運動交流集会

演題採用者の皆様へ

第 20 回歯科学術・運動交流集会への演題登録、ありがとうございます。以下に「抄録原稿作成・提出要項」を記しますので、これに基づいて抄録の提出を期限内にお願い致します。

※口演・ポスターセッション共に抄録原稿を提出して下さい

抄録原稿作成要項

I. 抄録原稿の作成について

「抄録原稿作成フォーム」は全日本民医連歯科部ホームページの“第 20 回歯科学運交”のページに掲載します。演題採用者はファイル「抄録原稿作成フォーム (word)」をホームページからダウンロードして下さい。ご提出頂いたデータをそのまま抄録集の原稿とし、印刷させていただきます。

ー作成に際してー

- 1) 公開されることを前提にして、個人情報に留意して下さい。
- 2) 必ず「抄録原稿作成フォーム (word)」で作成してください。また、抄録原稿は 1 枚に収まるようにお願いします。
- 3) 主張、要点などを掴めるキーワードを 3 つ (単語で) 入力して下さい。
- 4) 聞き手が事業所規模のイメージをもてるように、「抄録原稿作成フォーム (word)」の下段に職員数、患者数／日、ユニット数などを入力して下さい。
- 5) 抄録原稿は 800 字以内でまとめて下さい (空白は含まない)
- 6) 下記を参考に、発表内容がわかるように配慮して作成・入力して下さい。

《学術的内容の場合》

・発表の【目的】、取り組んだ【方針・対象】、その【結果】がどうなったか、【考察】、【まとめ】を明瞭になるように記載して下さい。出来るだけ【 】内の表記に沿った形で本文を区分し、分かりやすい抄録に完成させて下さい。

《運動的内容の場合》

・どのような【課題】について、どういう形でどう【運動・取り組み】をし、その【結果】がどのようなになったか。取り組みによって職員や共同組織、地域がどのように変化したか、その【教訓】は何か、【考察】あるいは【提言】などを明瞭になるように記載して下さい。出来るだけ【 】内の表記に沿った形で本文を区分し、分かりやすい抄録に完成させて下さい。

★★演題名、発表者を確定してください。今回の内容は抄録集に全て反映されます。

- 7) 抄録は文章のみで作成してください。図、表の挿入はご遠慮ください。
なお、歯式は“FDI 方式”で記載してください。

II. 抄録原稿の提出方法

抄録原稿は E-mail にてご提出をお願いします。

＊ファイル名は「県連・事業所・発表者名」にしてください……例）東京・全日本・民医連太郎

＊E-mail 送受信の際は、ファイルの破損や迷惑メールへ仕分けられることなど、担当者が申込みを受けるまでにいくつかのリスクが考えられます。したがって、下記の手順に従ってお申し込み下さい。

＜E-mail での送付手順＞

- ①：件名に「歯科学運交抄録提出」と入力する（「 」は不要）
- ②：本文に申込者・県連・事業所、抄録提出の旨を入力する
- ③：「抄録原稿作成フォーム（word）」を添付し、歯科部へ送付する
- ④：送信済みのメールは保存しておいて下さい。

III. 抄録原稿の提出締め切り：提出先

2012年11月 20日（火）必着をお願いします。

※抄録集作成の都合上、締切日を延期出来ません。必ず期日を守って下さい。

提出先：min-shika@min-iren.gr.jp（全日本民医連歯科部）

IV. 発表時間

歯科学運交当日の発表時間は下記の通りです。

分科会：発表時間 7 分、討論時間 3 分 ポスターセッション：発表時間 7 分、討論時間 3 分
--

VI. ポスターセッションへの変更のお願い

会場、企画の都合上、ポスターセッションへの変更をお願いします。変更して頂ける方は

11月20日（火）締切日までに歯科部へご連絡下さい。状況によっては実行委員より変更をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

※ 発表にあたっては、発表原稿を用意し、事前の予演を行うなど十分な準備を行ってください。

また、集会終了後は講演・ポスターセッションとも発表原稿の提出をお願いします。

ポスターセッションについて

1. ポスターセッションとは

ポスターセッションは、発表内容をポスター形式にまとめ、展示・発表するものです。歯科学運交でもポスターセッションを口演と同様の位置づけとして重視しています。

ポスターセッションは以下のような利点があります

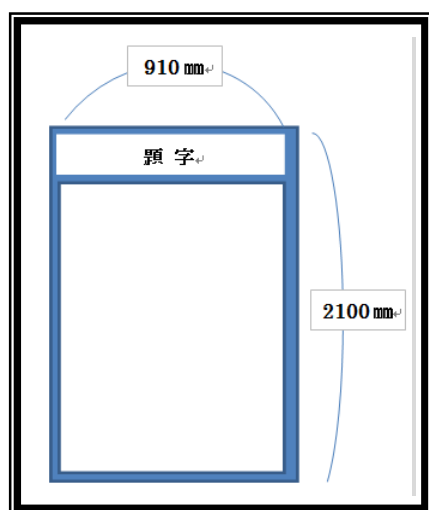
- ①展示期間中、参加者は自由にポスターを見ることができる
- ②そのため、ギャラリーがあらかじめ質問を準備でき、発表を聞いてから改めて見ることができる
- ③ポスターを前にギャラリーと発表者という少人数で直接質疑応答ができる

2. ポスター作成について

ポスター用紙の範囲内であれば文章、グラフ、写真、絵などを使用して自由にレイアウトを行えます。

◆作成のポイント

- ①抄録以外に模造紙（縦 1091 mm×横 788 mm）縦方向 1 枚以内に作成
- ②主張を明確にする（調査の結論や発表者の意見がはっきりわかる）
- ③簡潔に表現する（限られたスペース内におさめ、発表者がいなくても見ればわかる）
- ④図表・写真を使用するなど視覚にアピールする
- ⑤見やすいものをつくる
 - ・文 字：1 文字は 1 センチ以上の大きさ。色をつけ、強調する部分は太字などを活用（できる限りパソコンで作成し、大きさは 30 ポイント以上が望ましい）
 - ・図 表：離れて見てわかるよう大きく太い線で。写真ははがき大以上のものを使用するなど
 - ・レイアウト：文字、図表の工夫した配置を意識する
- ⑥パネルの大きさ



※ポスター上部の「題字（演題名・事業所・発表者名）」はこちらで用意致します